

## 第7回：民間企業と連携したUD研修2

日 時：11月13日（日） 13:30～16:30

会 場：江東区役所7F 会議室

内 容：民間企業と連携したUD研修2

- ・スマホを活用した歩行者支援システムにどんな情報があると役立つかを検証しました。

プログラム：

13:30 【開会】あいさつ

13:35 ①【グループワークの進め方】

前回の振り返り、チェック項目、コースの確認

14:05 ②【グループワーク：まち歩き】

1) 現場で検証（確認できたグループから会議室へ）

※適宜休憩

15:15 ③【グループワーク：まとめ】

(40分) 2) これだけは知りたい！（実現したい）項目の提案

15:55 ④【発表・意見交換】

(30分)

16:25 コメントとまとめ

16:40 終了

### ①【グループワークの進め方】

1) これだけは知りたい！という項目を考えよう（20分）

- ・前回出された項目の中から、これだけは実現してほしい（これだけは情報として知りたい）という項目を選んでください。

2) まちで確認するためのコースを確認しよう（10分）

- ・上記の項目をどの場所で確認するか、マップを見ながら考えてください。

3) 現場で確認しよう（70分）

- ・実際に現場に出て次の視点で確認してください。

① 情報を受けるタイミング

② 情報の受け取り方

③ まちにあった方が良い情報か、パーソナルで得たい（パーソナルでも良い）情報か

④ 具体的にどんな状況でどんな情報がほしいか

4) 会場に戻って確認した内容を整理しよう（40分）

- ・現場で確認した内容やアイデアをグループ間で共有するために整理してください。

## 車いすのチェックポイント（1班）

これだけは知りたい！	情報を受けるタイミング	情報の受け取り方	まち情報かパーソナル情報か	具体的な周辺の状況
歩道の段差、傾斜				
入口へのルート（サイン）				
...				



困り毎のレベル	場所	必要な情報	参考意見
これは困る	道	歩道の有無	歩道がない狭い道は、車がソバを走っているのが不安
		行き止まり	川沿いの遊歩道に、特に行き止まりが多い
		歩道の段差	歩道の段差が 2cm でも上がるのが厳しい 車いすですれられない歩道と車道の段差があり、車いすから落ちたことがある
		幅広グレーチング	グレーチングにキャストがはまった
		街路灯の状況	暗い道を通行していたら、先に坂があるのに見えず、車いすから転落したことがある
これは困る	道	スクールゾーンのバリケード	小学校通学時間にバリケードを出し、居住者以外の車両が入れないようにしているが、タクシーがバリケードをどかしてしまい、大きな漬け物石が置かれた。車いすだとどかすせず、エリア内自宅に車で帰れない
	信号	信号の有無	信号がないのは困る
		横断の短時間	青信号が 10 秒ぐらいで終わってしまう
	施設	EV 利用時間	歩道橋のエレベータが深夜になると止まってしまう。離れた横断歩道まで移動する
トイレ利用時間		トイレが深夜使えない。江東区は深夜も使える場合が多く、多目的トイレも充実	
ちょっとイヤ	まち	雨宿りの場所	雨宿りの場所がない
	施設	独立 ATM 周辺状況	独立 ATM の前に段差があったり、狭いことがあり使えない 狭くて使えないときは、あきらめている。階を下りなければならないこともある
あると嬉しい	道	青信号の延長	青信号の延長。長い横断の間に安全帯があるが、狭くて車いすでいると怖い思いをしたことがある。また安全帯に段差があつて、あがれないこともあった
		施設	営業時間
	施設	飲食店の座席情報	店内の座席の状況。ベンチシートしかないお店では、車いす使用者は食事ができない
		オートスロープ	オートスロープを車いす使用者も使えと、エレベータのような混雑もないので、便利。ただ車いす使用者も使用可とするオートスロープは場所によって異なる
	道	車いす駐車スペース	車いす使用者が使える駐車スペースの情報があると便利。
		運転手とのコミュニケーション	横断の時にドライバーとアイコンタクトがうまくできないと横断が怖い。
		運転手とのコミュニケーション	車いすだとドライバーから認識されないことがあるので、歩行者について行って横断したり、車が通らないと分かるときに渡るなど工夫している。
	駅バス	公共交通機関の混雑情報は知らない	現パーソナルナビでは、混雑を知らせるように検討されているが、車いす使用者が乗車できるかは最終的にバス運転手によって決まってしまう。混雑が分かっても、代替交通機関がなければ、バス停で待つしかない

## 全盲のチェックポイント（2班）

これだけは知りたい！	情報を受けるタイミング	情報の受け取り方	まち情報かパーソナル情報か	具体的な周辺の状況
横断時の青信号				
歩道上のジャマなもの				
...				



困り毎のレベル	場所	必要な情報	参考意見
これは困る	道交差点	青信号かどうか	安全に渡れるタイミングを手元で知りたい（24時間使えるようになる） 音がすることで方向がわかるので本来は交差点に音が出た方がありがたいが、夜間音を止めるのであれば手元が必要
		歩道上にある じまなもの	ポラードでつまずく（視覚障害者） 夜になると屋台が出て危険 / はみ出し看板 工事中のコーン / 歩道脇に残っている低い塀や工事中のブロック 放置自転車 / 違法駐車
		横断歩道の有無や距離	東陽町から区役所までの間に横断歩道がもっと欲しい
		信号を知らせる音響	音響信号が夜間になくなるのはとっても困る。24時間情報がほしい 青信号の音（うるさいと言われると肩身が狭い） イースト21のそばの信号機は青の時間が短くて渡りきれないので信号無視が頻発している
		周辺状況（ぶつかるもの）	信号無視の車、自転車、人が多く危険
		ちょっとイヤ	道
		自転車の動き	ルールをまもらない自転車、放置自転車（課題が多いが解決は難しい）
		自転車の通行量	東陽町から区役所の間、朝には自転車の交通量が多くて危ない 駅までの緑道を歩くとき自転車の通行が多く危険
		歩行者の動き	自転車側からも人が四方から来る場所は通りにくい 区役所前、駐輪場前の歩行者道路が人であふれていて自転車で横切れない
		路上駐車の有無	歩道には車はいない前提で歩いている 路上駐車しているトラックや車から音が出ると良い
		歩道橋を歩く時の方向	歩道橋が大きく階段がたくさんある時、つくりが複雑な歩道橋は方向がわからなくなる
	駅	出口のアクセス	電車で降りたとき改札の方向が知りたい（ホームは危険なので余計に歩きたくない、東陽町駅にホームドアがほしい）
		行き先	今乗ってる電車の行き先を知りたい
		車内混雑状況	電車の何号車が空いているか知りたい（女性専用車は混んでいるので使い辛い）
		空席	あいている席がわかるとよい（座りたい時に）
	まち	時間による変化：緑日	緑日があるときは参道が混み合い通り抜けが大変
		時間による変化：ラッシュ	選挙の時の人混み（蓮舂、小池都知事）
	施設	ES詳細情報	エスカレーターを選ぶ：混むルート、高速エスカレーター、時間によって上り下りが変わるエスカレーター
		EV, ES, 階段位置	エレベーターの位置を知りたい
あったら嬉しい	道	音響信号機	どっちの信号が反応したかわからないことがある
		遊歩道	健康歩道
		頼りになるもの	風、香り、音（リフレッシュ歩道）、音がする道路
	駅バス	バス停の行き先	方面が違うのに同じ名前のバス停が複数ある
		到着情報	「もうすぐ●●行きが来ます」という案内はありがたい
	施設	使い方アイデア	お気に入りの曲が流れてくる（雨に日は「雨に唄えば」など）車。道に出ると危険を知らせる感じの曲に変わる 危ない時は「ストップ」の警告に変わる 必要な時だけ音が鳴るとよい パイプと音の組み合わせで、手元で解ると良い（視覚障害者は普通は音を聞きながら歩く事はない）

弱視のチェックポイント（3班）

これだけは知りたい！	情報を受けるタイミング	情報の受け取り方	まち情報かパーソナル情報か	具体的な周辺の状況
見えにくい段差				
施設の入口				
...				



困り毎のレベル	場所	必要な情報	参考意見
これは困る	施設	EV表示の見えやすさ	新宿西口のビル群のエレベーターのパネルが見えにくくて困る
		段差の見えやすさ	おしゃれ系施設(東京ドームシティ内)は段差がわかりづらい(サイン?模様?)
		サインの見えやすさ	新宿三丁目駅での乗り換え表示がライトで明るすぎてまぶしくて見られない
ちょっとイヤ	道	坂	「豊住橋」の坂が急である
		自転車の動き	歩道上で自転車と接触しそうになった
			歩道では自転車が道路側を通ることになっているが、店舗側を歩くと看板などがあるので、ついつい道路側を歩いてしまう。
		車道の交通量	四ツ目通りの朝の車どおりが激しくて、自転車で通るのが怖い
	雨の日	雨の日に滑りやすい歩道・道路がある。	
	駅	出口のアクセス	地下で地図を見てそのまま地下を移動すると、その目的地が地上のどこにあるのかわからなくなってしまい、駅からなかなか地上に出られないことがある
		バス	混雑状況
屋根の有無	バス停に屋根を付けてほしいと思う。		
あったら嬉しい	駅バス	バス停の行き先	自分が載りたいバスがわからないことがある。
		バス停の行き先	バス乗り場に目的地(施設)の表示もあるとよい。
		バス停の位置	バス停の周辺地図があるとよい。
		工事情報	渋谷駅周辺は、とにかく人が多く、常に工事中で変化が激しいので怖い。事前に情報がほしい
		事故の場所	事故が多発している、あるいは、ヒヤリとしたことがあるような危険な場所の情報があると良い
	施設	トイレの使いやすさ	大島駅など、トイレが新しく広くて使いやすくてきれいになっているので、そういう情報を流してほしい
		トイレの使いやすさ	トイレの男女のサインが大きく色鮮やかになってよくわかるので、他の場所もそうしてほしい
		トイレの使いやすさ	できればトイレ表示は、入口の手前の方にして、奥まで行かなくてもわかるようにしてほしい
		トイレの開き状況	トイレの場所を知りたいが、できれば、空いているトイレの情報があると緊急事態に助かる。
		段差情報	段差は平面情報ではわからないので、3Dで情報があるとうれしい
		ロッカーの空き状況	東京駅のロッカー空き情報。しかし、東京駅はロッカーがタッチパネルになってしまって、使えないので、タッチパネルと鍵を併設してほしい
		意識醸成	声をかけあう社会であってほしい。さわって確認するよりも、その前に声をかけてほしい
		意識	意識醸成
施設や機械よりも、親切な人が街にブラブラしていてほしい			
障害者の人とどう接して良いかわからない人は「ヘルプマーク」を活用してはどうか			
UD出前授業を17小学校でしているが、子どもから大人へ伝えていくことができれば、早く普及するのではないか。いろいろな人が一緒に暮らす、多様性の受容が大切だ			

### 聴覚、外国人、杖使用のチェックポイント（4班）

これだけは知りたい！	情報を受けるタイミング	情報の受け取り方	まち情報かパーソナル情報か	具体的な周辺の状況
わかりにくい公共施設の場所				
緊急時の情報				
...				



困り毎のレベル	場所	必要な情報	参考意見
これは困る	駅	危険な整備状況	新橋駅のホームと電車の間が広く開いていたが、ラッシュ時で足元が見えず、スキマに落ちてしまったことがあった。音声では「足元が開いておりますのでお気をつけ下さい」と言っていたかも知れない
	視覚情報	警報、事故情報	川の増水警報など、危機を伝える方法が音声のみ。視覚情報も必要
		警報、事故情報	電車の事故があった時、事情がわからず、別の鉄道に乗り換えて移動したことがある。事故の内容だけでなく、乗り換え情報など、広範囲な視覚情報が必要
これは困る	視覚情報	警報、事故情報	警報や事故情報は、リアルタイムでないと意味がない。
	音以外の情報	周辺情報	商店街を歩いている時、たくさんの歩行者や自転車が通り、後ろから来るのがわからない
		周辺情報	駅付近は歩道もなく、駅まで見送りする車も多く、いつの間にか車が自分の牛利にいて、ビックリする
	駅	外国語放送（外国人）	駅の放送は、外国語対応もあるといい。
ちょっとイヤ	道	通りの構造（外国人）	名前のない（たいていないが）小さな道は、行き当てるのが難しい。最終目的地にたどり着けないのは問題だ
		通りの構造（外国人）	大通りには名前があるが、わかりやすい場所にサインが設置されていない。方向感覚をつかめない。
		路面整備状況（杖）	インターロッキングの凸凹状況（補修後、よく浮いている）
		路面整備状況（杖）	歩道上の傾斜。進行方向に傾斜がついている場合はまだいいが、進行方向垂直に傾斜がついている場合（建物側から車道に向かって傾斜がある）が危険
		路面整備状況（杖）	ただし、情報量が多くなる。
	施設	EV,ES, 階段位置（杖）	基本はエレベーターに乗りたいが、近くにエスカレーターがあればこちらを使いたい。「エレベーター」「エスカレーター」「階段」の位置情報が一緒にならないと、便利ではない。遠くの「エレベーター」を案内されても困る
あったら嬉しい	施設	案内サイン（外国人）	オンラインマップを使っても、距離感覚をつかむのは難しい。案内サインは、その人の現在地を明確にするのに、大変役立つ。
	意識	コミュニケーションツール（聴覚）	耳の聞こえる人から道をたずねられた時、情報交換しにくい。情報交換できるツールがあると良い
	駅・バス	手すりの替わり（杖）	バス停に車止めが高くなった工作物があり、降りる時に手摺として使えて助かった。

## その他（全員）

困り毎のレベル	場所	必要な情報	参考意見
これは困る	道	歩道の有無	道路が狭く歩道がない道は、車が来た時によける場所がない
		自転車の往来状況	川っぶちの歩道は、自転車が多く通るので、ゆっくり歩きにくい
		人の動き状況	狭い歩道を2列で歩いていると追い越せずに迷惑
		街路灯の有無 明るさ状況	歩きスマホの人を、こちらが気にしながら歩いている（ホームや歩道） 街灯の少ない夜の道は、暗くて見えない・怖い
	駅	ラッシュ時経路制限	朝の通勤時に、駅中の通路が制限されることがある
		混雑状況	ホームゲートのない赤羽駅ラッシュは、ホームから落ちそうなほど人が溢れていて、危険を感じている
		人の動き	朝夕の通勤時間帯に、駅から改札、ホームへ、乗車・降車の人が入り乱れて危険なことがある 駅構内に右側通行だったり、左側通行だったりして統一されておらず、人にぶつかることがある 都営新宿線の方角を示す表示が上りエスカレータ真上にあり、表示を見て近づくと、下から上がってくる人とぶつかる。表示位置が人の動線に沿っていない
		EVの有無 EVの位置情報	大荷物があると、階段の昇降が大変だが、エレベーターが遠い場所にある時はとても不便
		構内アクセス	乗り過ごした時、ホームが対面式の場合は、わざわざ移動しなくてはならない。島式のほうが便利 駅構内の移動で、複数ルートがあると迷う
これは困る	構内アクセス	地下鉄出口	地下街を最短ルートで行きたいが、サインがわかりにくい
		周辺（目的地までの）アクセス情報	目的地に近い地下からの出口がわかりにくい ホームをおり、位置がどちらか分からないことがある
	施設	ESの有無、位置情報 ESの上り下り情報	駅のエスカレーターで、「上り」はあるが、「下り」がないこと
	視覚情報	警報、事故情報	聴覚障害者でなくても、音声情報が聞きづらい時があるので、視覚情報は必要
	音以外の情報	周辺情報	道が狭く、カサをさしていると、後ろから来るトラックにカサがぶつかるなど、危ないことがある
ちょっとイヤ	道	形状	道がぐねぐねしていると、自動車が歩道側に寄ってきて怖いと感じる
	駅	出口のアクセス	大きな駅で一度出口をあやまるとどこを渡ればいいのか分からない。 駅の改札口から地上口へたどりつけない（サインがわかりにくい） 地下鉄出口を間違えると大変なことになる。まず地上に出て、地図を見ながら遠回りをする 改札を出たところに地図はあるが、地下鉄から地上に出た時、地図がないので方向がわからなくなる
		人の流れ	地下鉄通路の左右の、どちらを歩けば良いのかわからない（人の流れがわからない）。
		受け取るタイミング	事故情報が、改札に入ってからわかる。入る前に知りたい
	施設	ES詳細情報	駅に向かうエスカレーターは、屋根はあるがヨコには何もなく、雨天時に少しでも風があると濡れてしまう
		EV,ES, 階段位置	オフィスのエスカレーターは、入口から大きく迂回するので、わかりにくいしアクセスが不便
	サイン	鮮度	案内サインの内容が古くて、役に立たない
情報源		ツイッターなどの個人情報発信は早いですが、確かかどうかかわからないので、活用には慎重になる	

③【グループワーク：まとめ】 ④【発表・意見交換】

◆必要な情報（主な意見）

1 グループ（車いすチーム）

- ・歩道（左・右）どちらを行けばよいかの情報。迂回する理由もあるとよい。
- ・「この先行き止まり」案内サインと情報がほしい。
- ・段差、急傾斜、長いスロープなどの情報。

2 グループまとめ 全盲チーム

- ・信号の存在を予告&信号の詳細情報を発話して案内（エスコートゾーン、音声信号の有無、交通量、青になるまでの時間）
- ・端末をかざすと方面と信号（青赤）を読み上げる機能
- ・向かってくる自転車や動く障害物を知らせてもらえるといい
- ・痛かったマップ、前の人がよけた情報（30分で消える）

3 グループまとめ 弱視チーム

- ・歩道の障害物の情報が前もってほしい。ベンチも障害物となるので目立たせて。
- ・通路のレンガの色の違いが段差なのかどうか、判別できない。
- ・入口のスロープが暗くて見えない。
- ・トイレは、男女のイラストもわかりづらいものがある。
- ・リムジンバスがここで乗れるとは知らなかった。目立つ案内サインや情報が必要。

4 グループまとめ 聴覚・外国人チーム

- ・日本のまちは、現在地がわかりにくい。
- ・まちのサインとスマホのマップが一致する、まちにある地番にスマホをかざすと自分がどこにいるかわかるなどがあると良い。
- ・目標物は、ナビゲーションの間、信頼できる一番使い易い情報である。目標物として「街かどサイン」を置く。コンビニ、郵便局、スーパー、ガソリンスタンド、会社、生垣、ちょっとした目印、建物、オブジェ等。
- ・交通事故や家事、救急車が近づいてくることなどを、スマホで教えてもらいたい。
- ・看板やサインがあっても、信号など、人が足を止めるところにサインがない。

